



無菌・感染室

Aseptic & Infection control room

SEO
Corporation.

設計から納品、保守点検まで オーダーメイドで短期間に

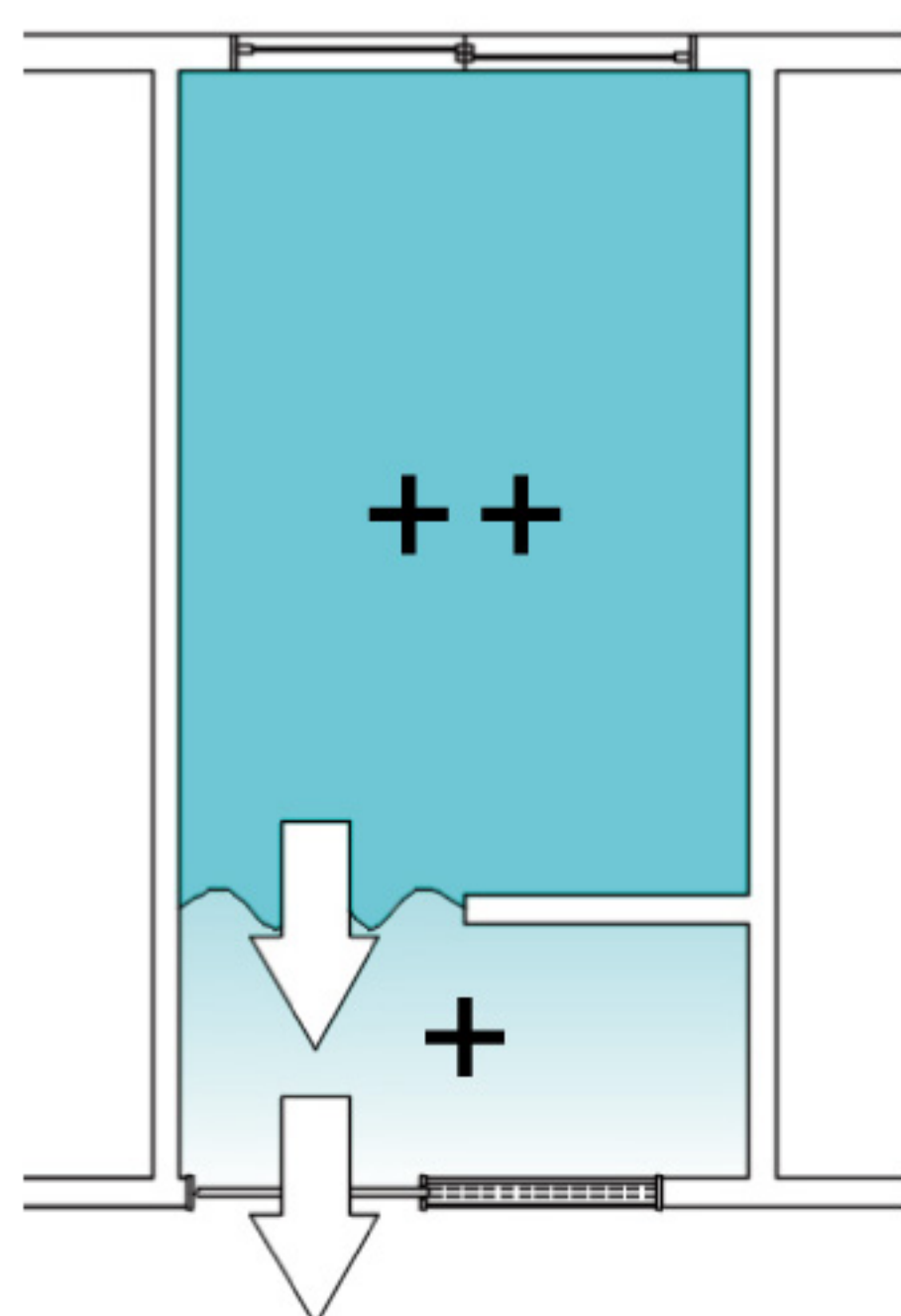
オーダーメイド方式でご希望に沿ったご提案が可能です。

特化タイプ

Specialized type

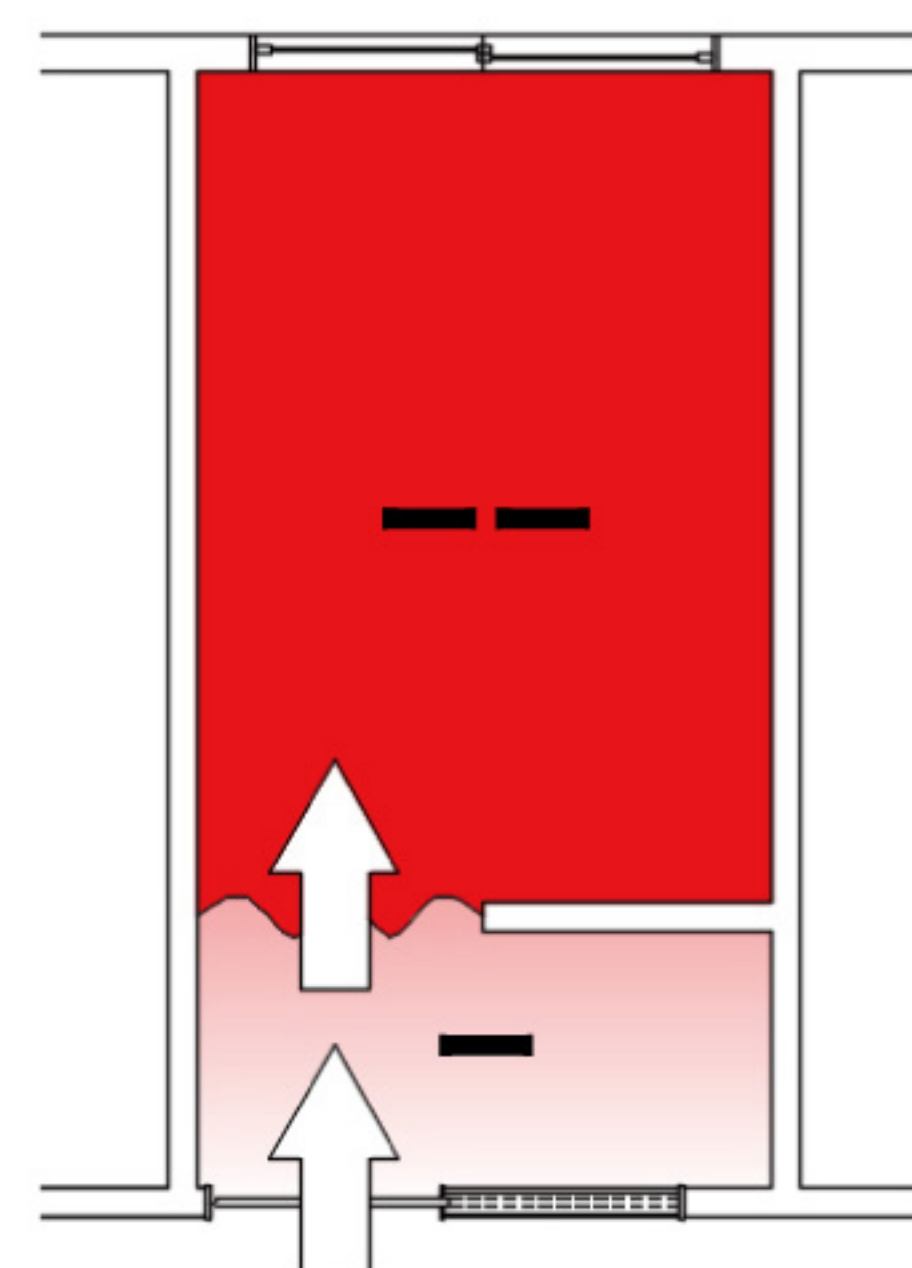
無菌室

外からのウィルスを
シャットアウト



感染室

感染症の病原菌を
室外へ拡散させない



無菌室 (垂直層流1床)	P04
無菌室 (垂直層流4床)	P06
無菌室 (水平層流)	P08

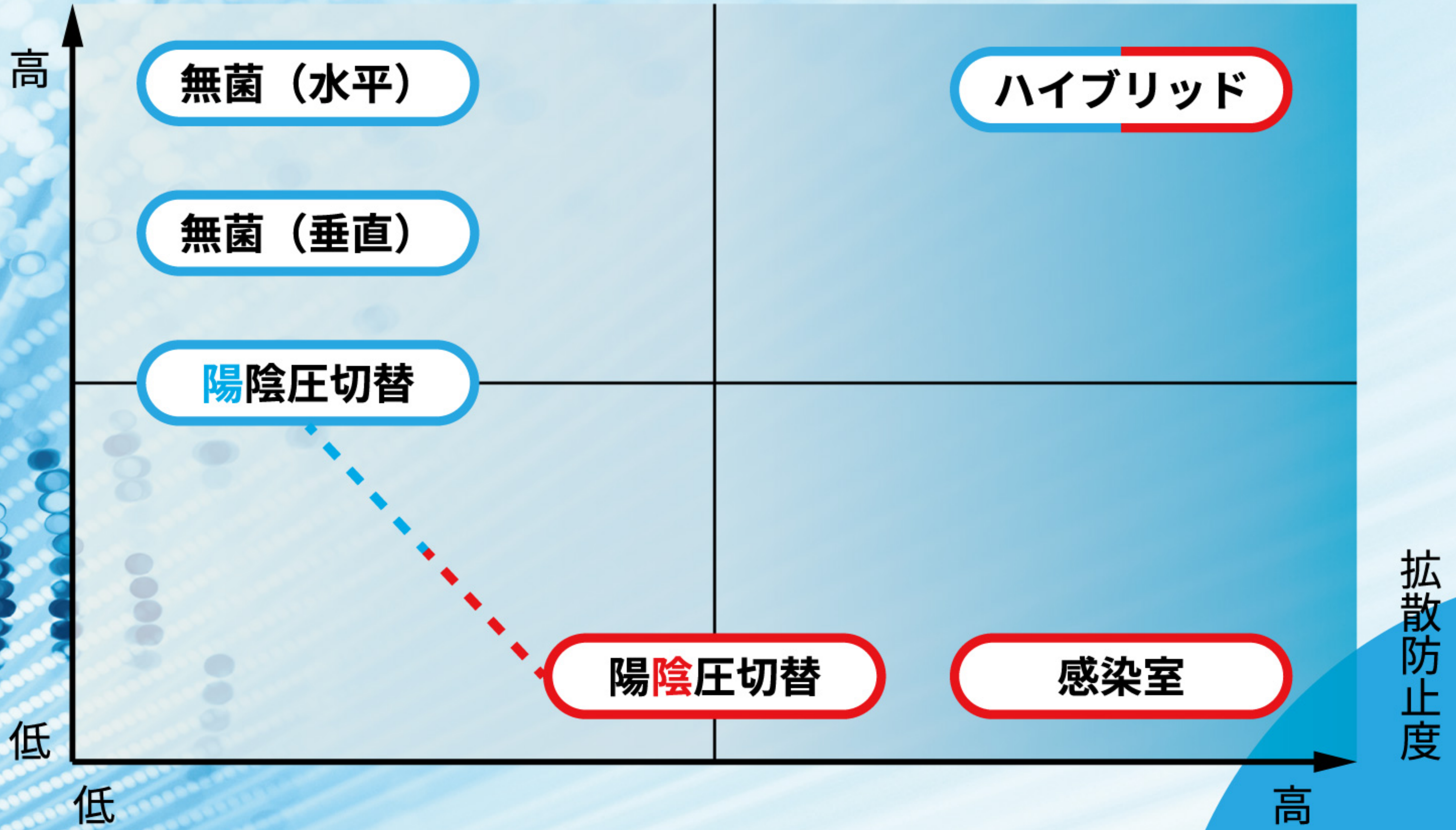
感染室	P10
簡易感染対策	P19

清浄度

陽圧

陰圧

～特性比較～

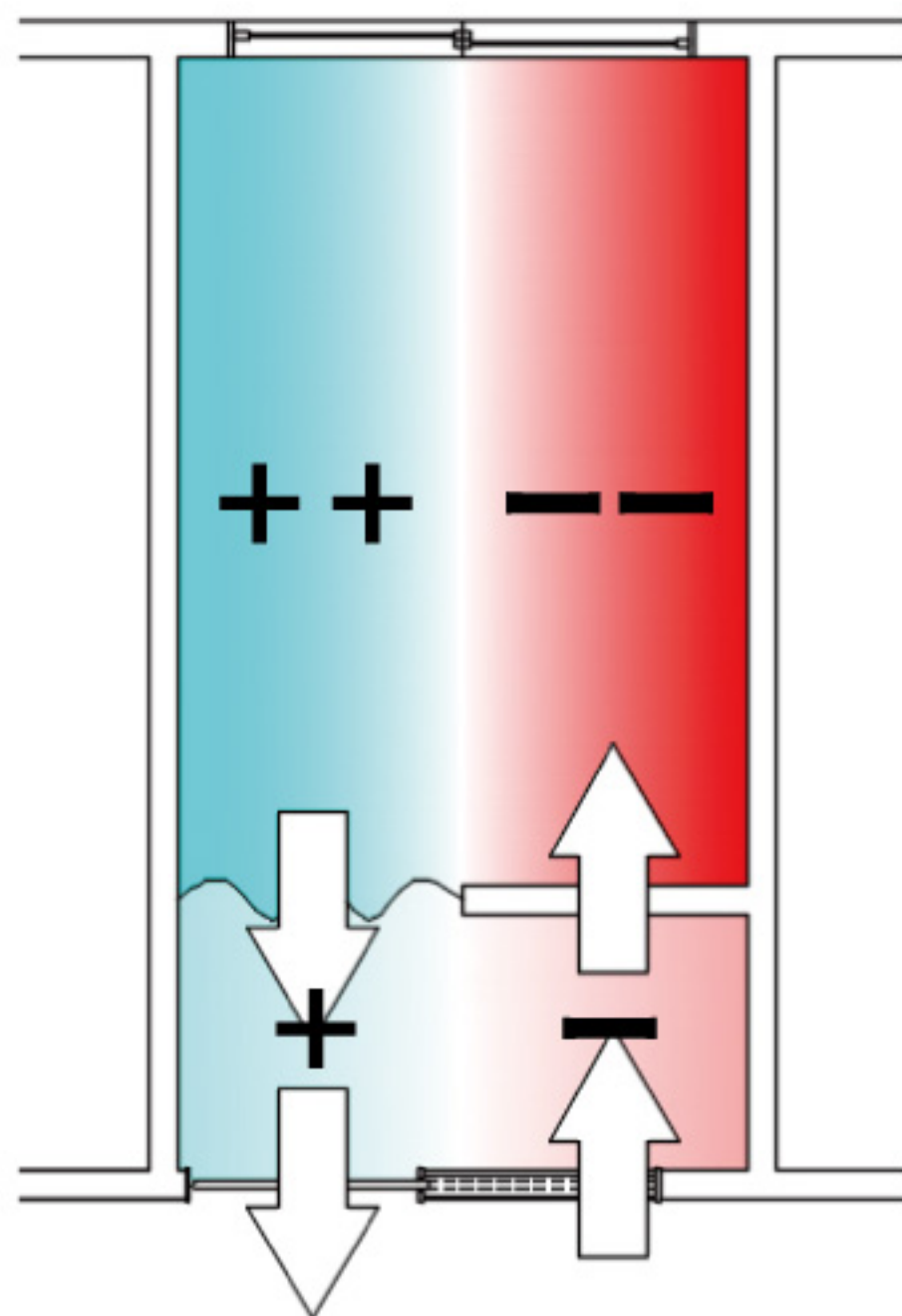


複合タイプ

Composite type

陽陰圧切替

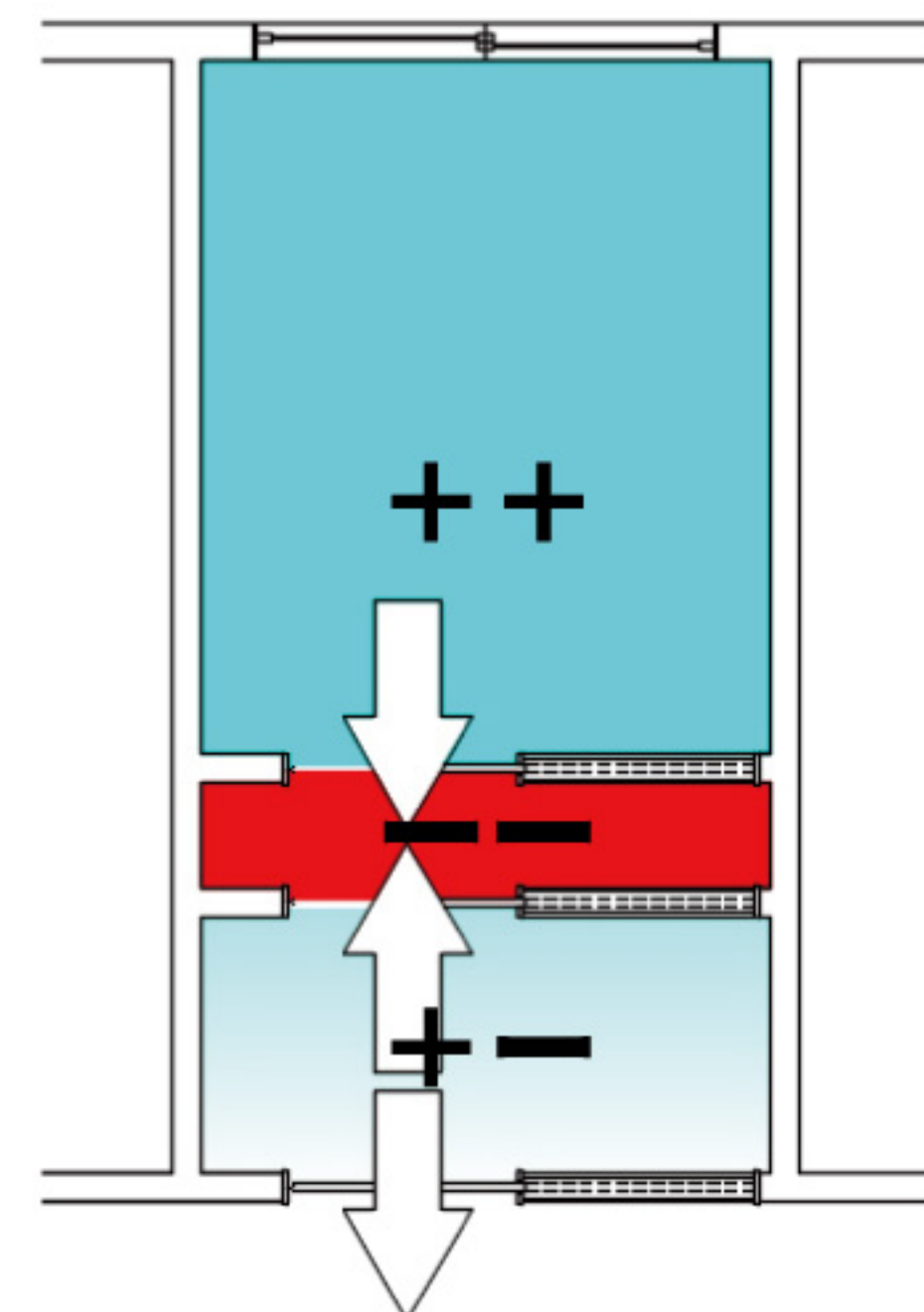
適宜合理的に
陽陰圧切替可能



陽陰圧切替

P12

ハイブリッド 無菌・感染室



無菌・感染室両方の機能を
合わせ持った高機能感染室

P14

無菌室 Aseptic room

AML※患者等

垂直層流型無菌ユニット（1床タイプ）

より短納期で高い清浄度、静かな病室

易感染患者用のための無菌病室ユニット。

居住性と治療の容易さを兼ね備える。

既存の1床室の床面積を損なうことなく、無菌室にすることが可能。

対象科目

血液内科、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

室内 ISOクラス6（クラス1000）

騒音 42dB(通常運転時)

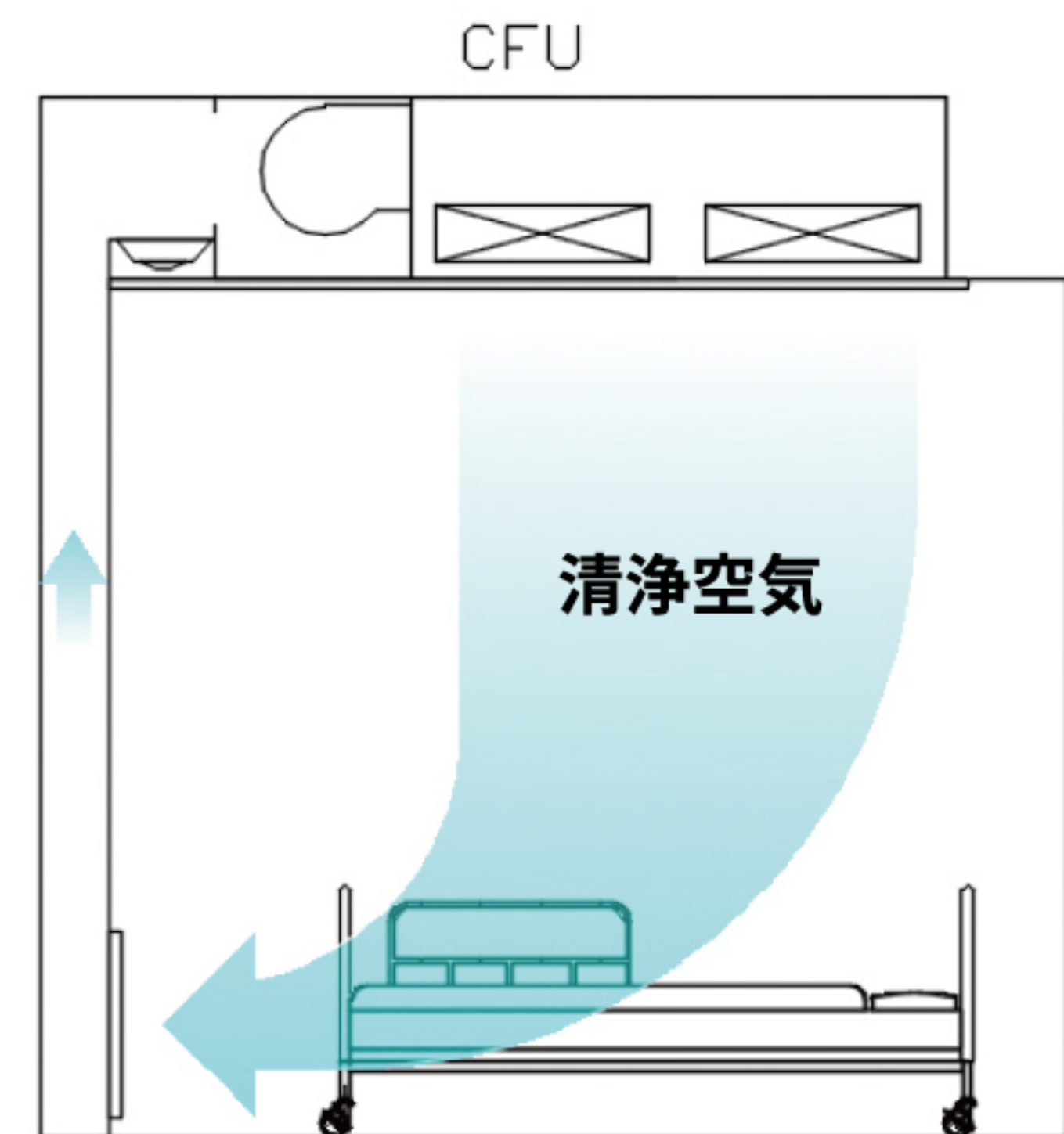
無菌治療室管理加算1(標準にて)

※AML=急性骨髄性白血病

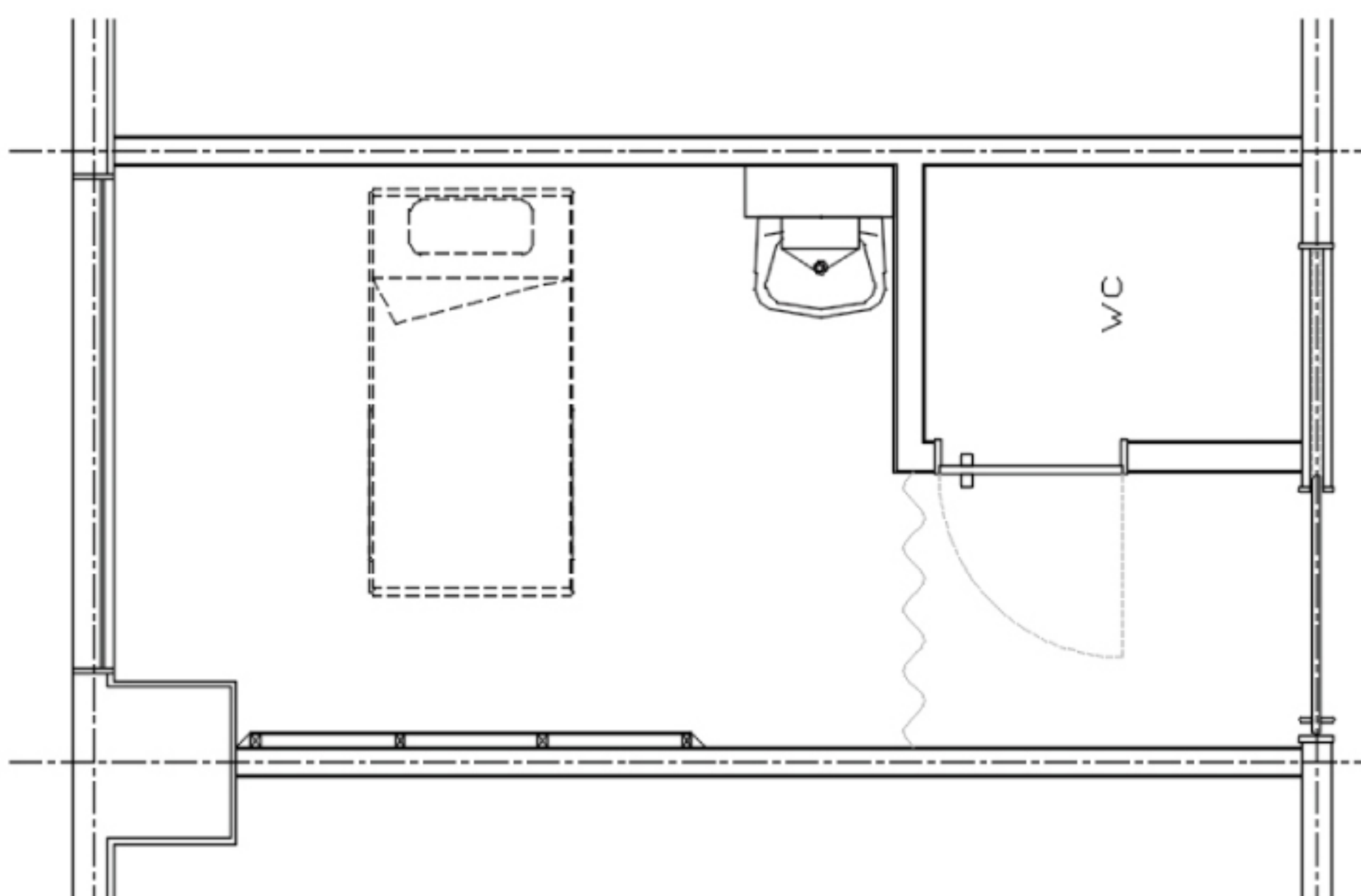
垂直層流気流※による高清浄度を実現

天井のクリーンファンユニットの組み合わせにより、清浄度ISOクラス6（クラス1000）、ベッド上はISOクラス5（クラス100）の環境を提供。

※層流気流...一方向への乱れの無い安定した気流

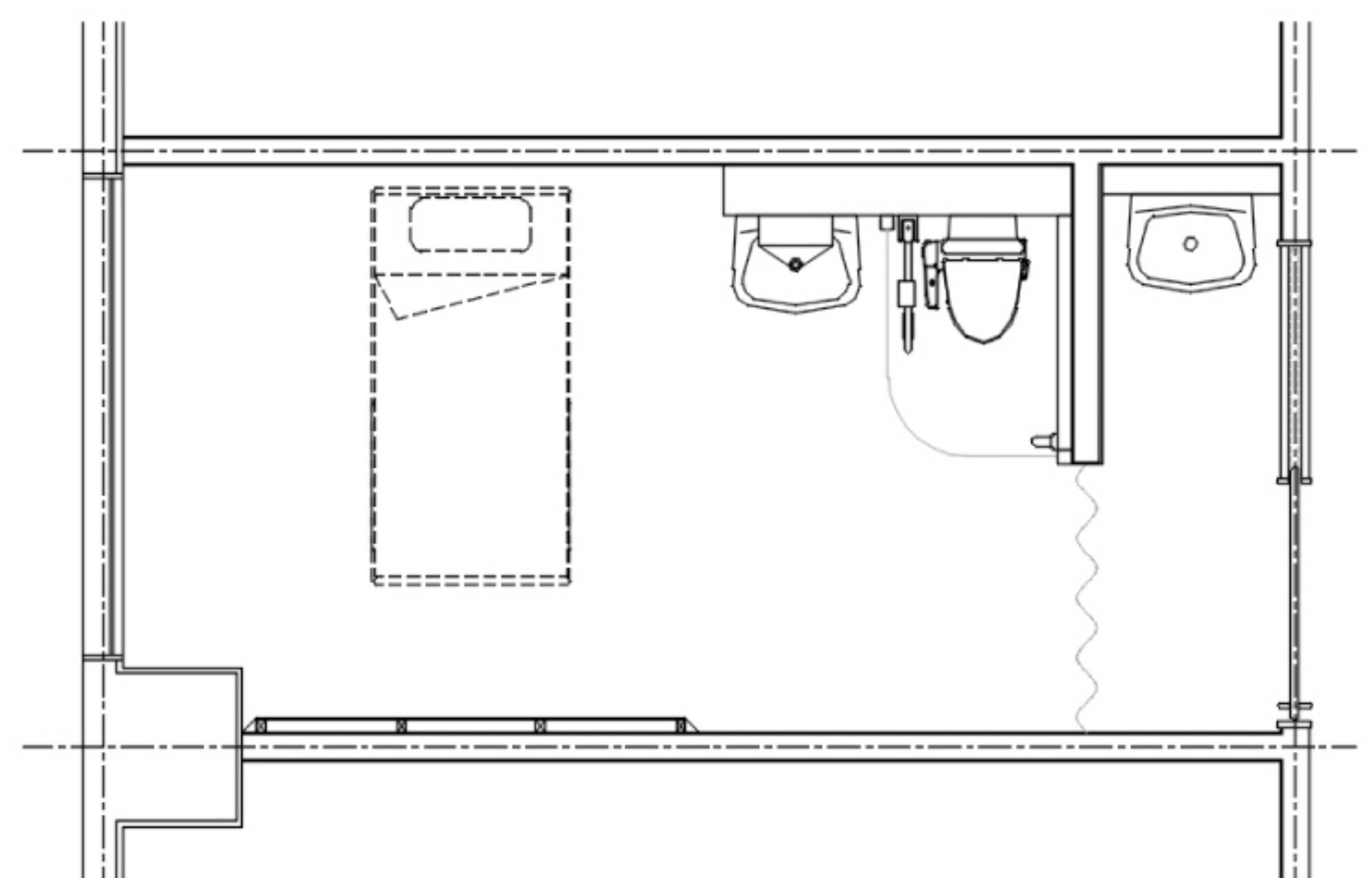


最適な形にカスタマイズ



パターン1

スタンダードでよりリーズナブル



パターン2

既存設備を考慮した配置にて

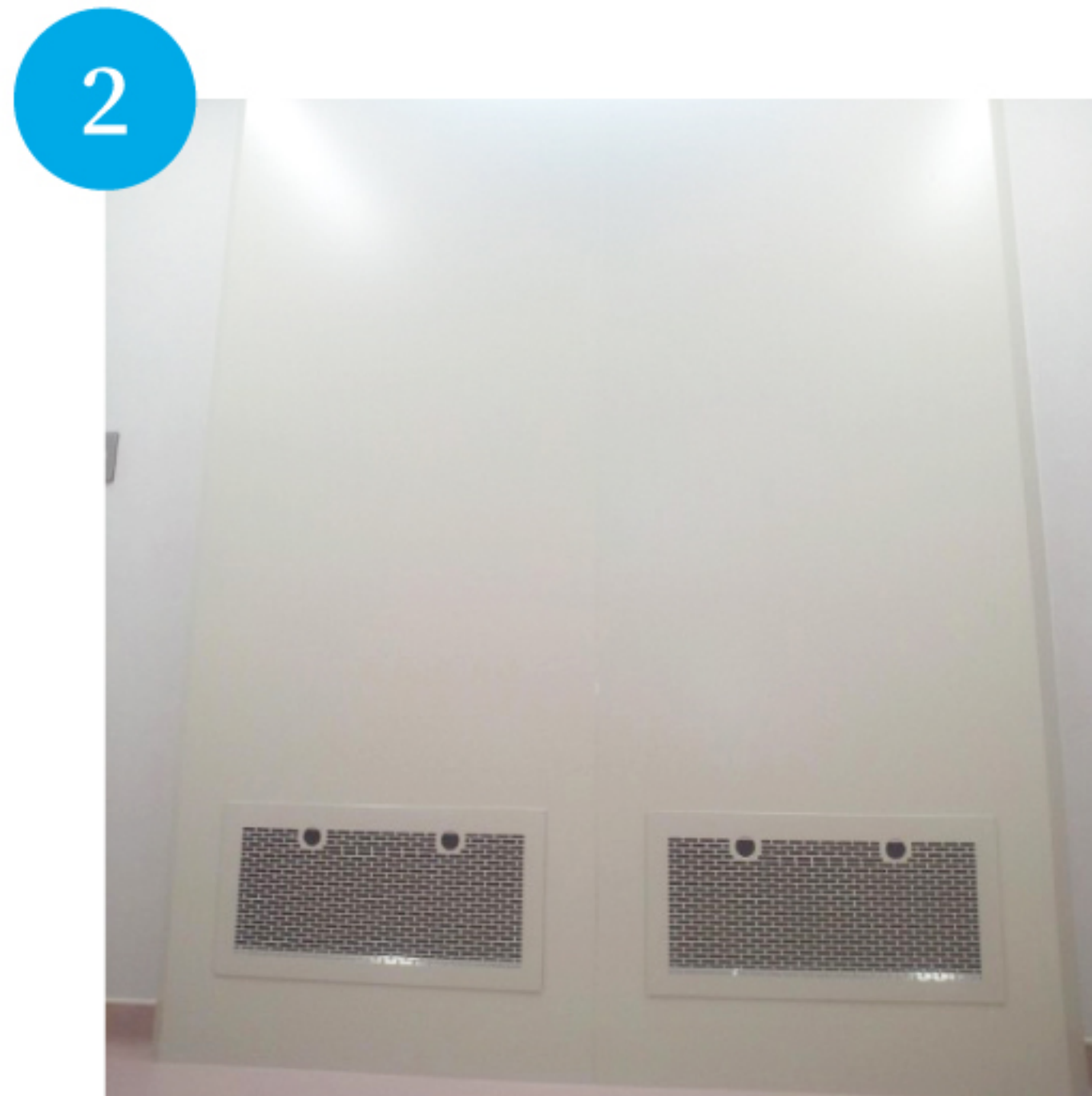


垂直層流型無菌病室ユニット（1床タイプ）内部



吹出パネル

天井のクリーンファンユニットの組み合わせにより、清浄度クラス6（クラス1000）の環境を提供。



吸込口

薄型（約70mm）の吸込ユニットにより気流を床面まで到達させることで高清浄度を維持。



配管カウンター

手洗い、トイレ、滅菌水供給機を備える。

多数のオプション（シャワーユニット・トイレ・手洗い器等）にてご希望に沿う提案が可能です。

無菌室 Aseptic room

AML※患者等

垂直層流型無菌ユニット（4床タイプ）

より短納期で合理的、バランス型

易感染患者用のための無菌病室ユニット。

居住性と治療の容易さを兼ね備える。

既存の4床室の床面積を損なうことなく、無菌室にすることが可能。

対象科目

血液内科、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

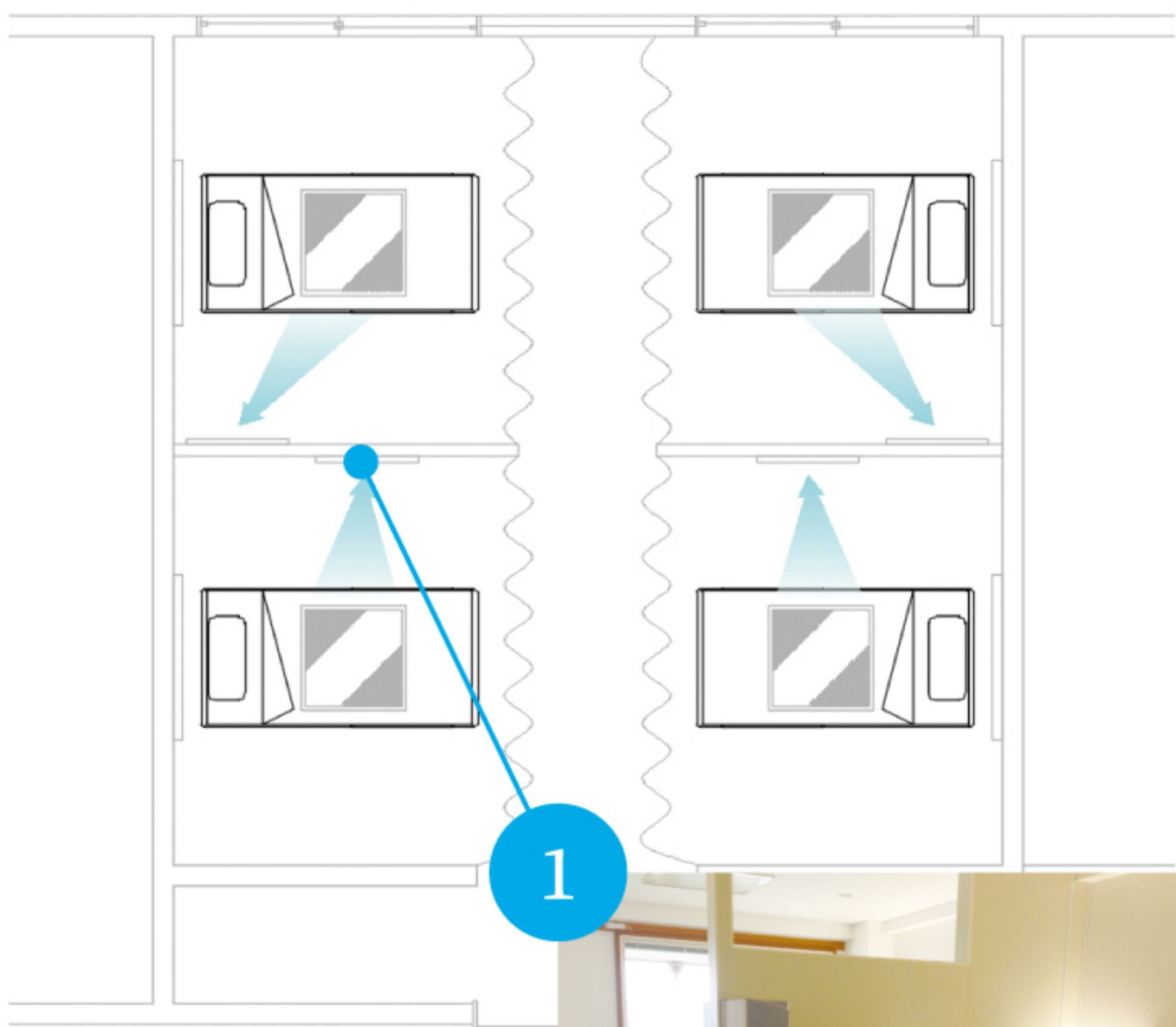
室内 ISOクラス7（クラス10000）

騒音 42dB(通常運転時)

無菌治療室管理加算2(標準にて)

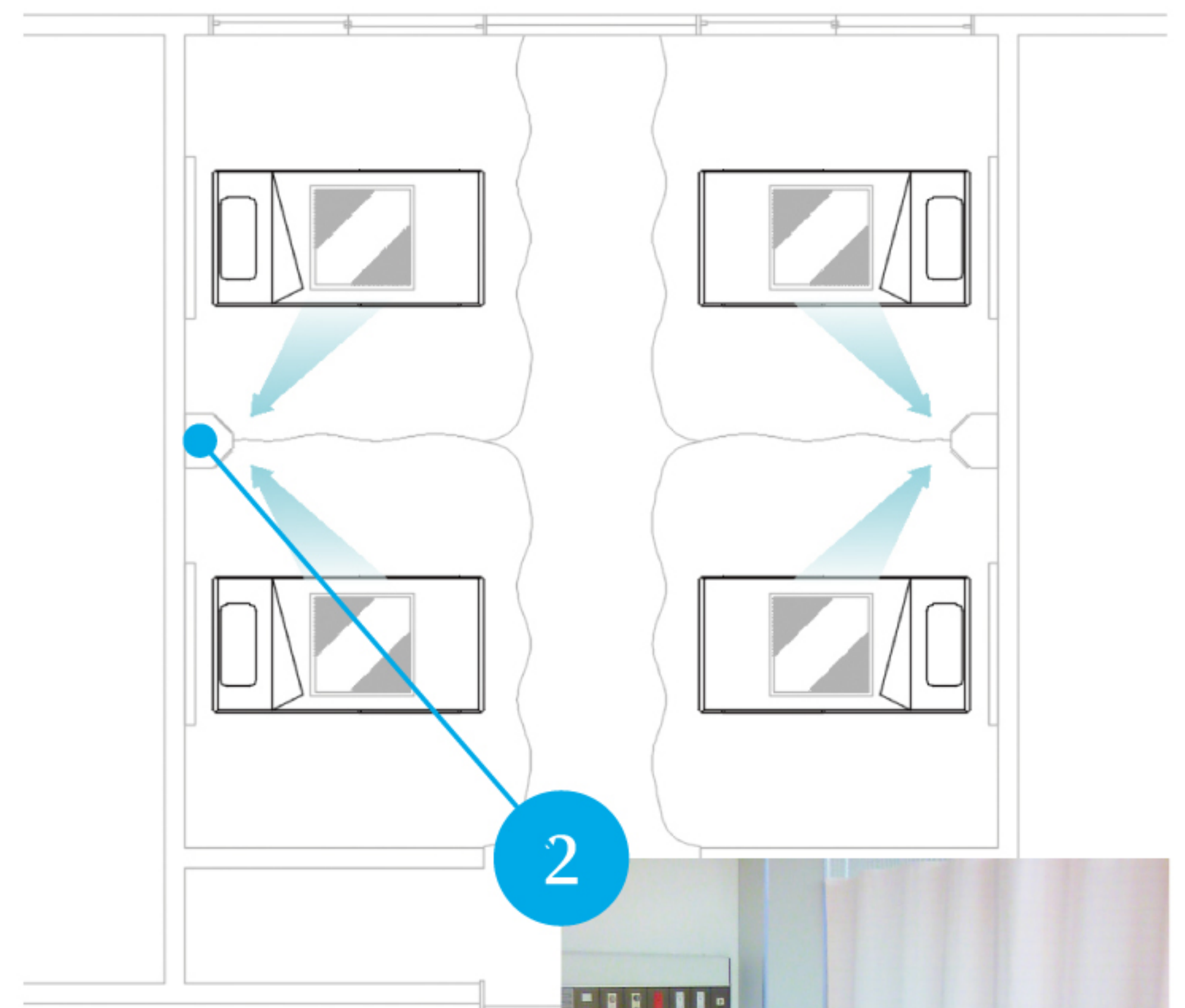
※AML=急性骨髄性白血病

安定した清浄環境+最適カスタマイズ



パターン1

壁からの吸込、高清浄度でプライベート確保



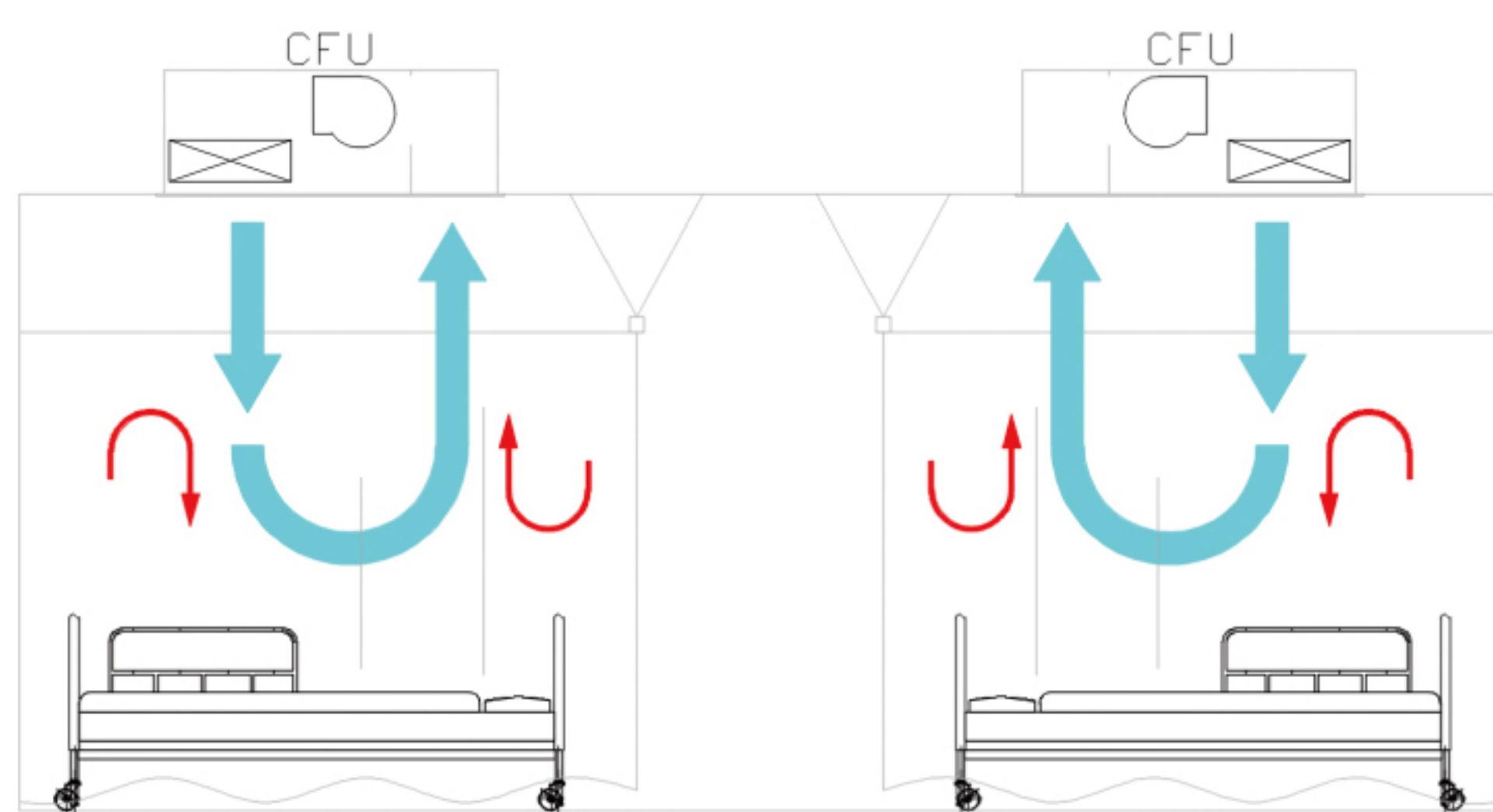
パターン2

柱を利用した、高清浄度で合理的なスタイル

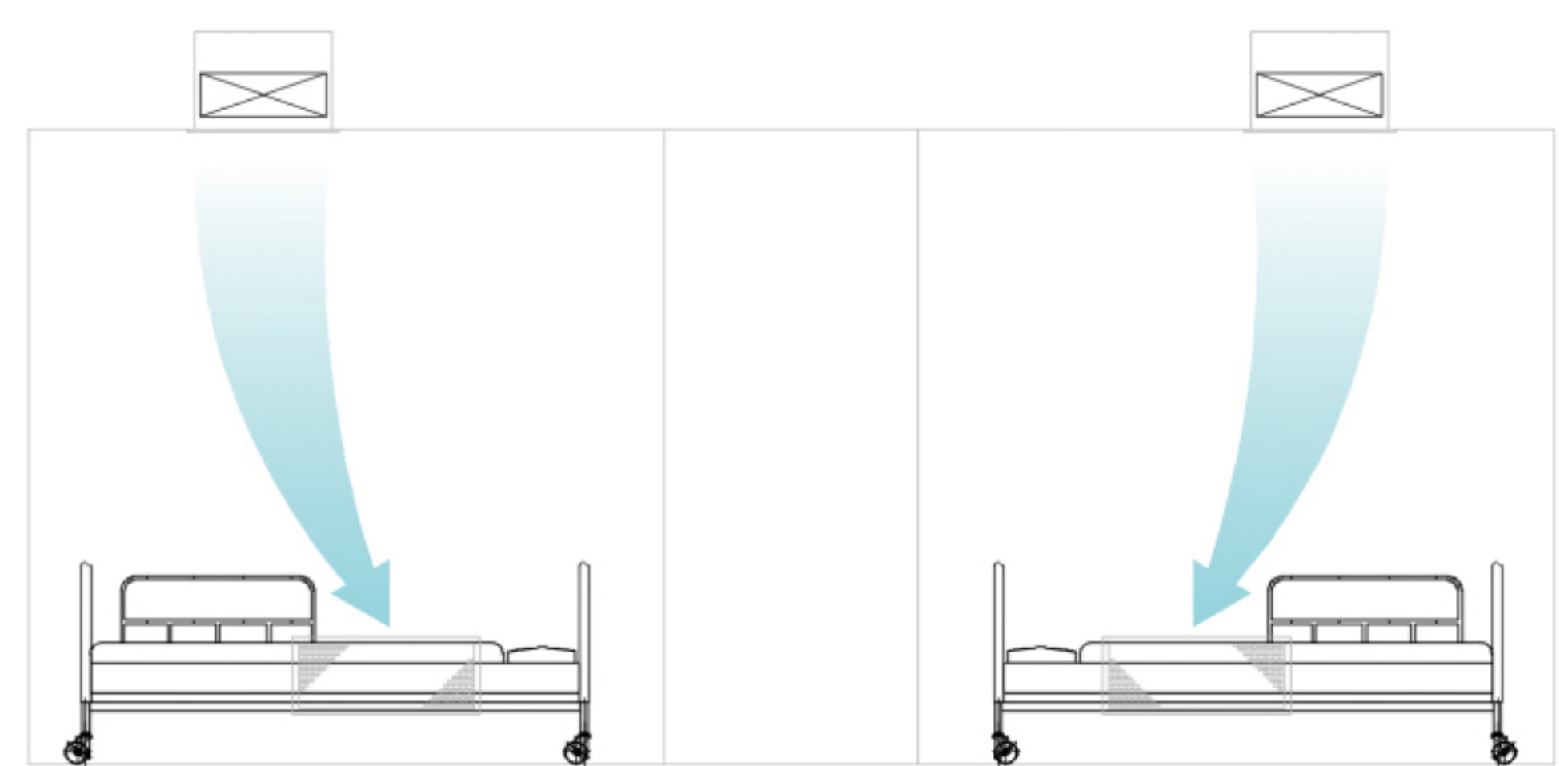


垂直層流型無菌病室ユニット（4床タイプ）内部

4床室にも、垂直層流気流※による高清浄度を実現



従来型（カーテンで仕切るタイプ）
乱流の為、清浄度が不安定。



垂直層流型無菌病室ユニット
高清浄度で価格を抑えて効率的なスタイル

※層流気流...一方向への乱れの無い安定した気流

多数のオプション（シャワーユニット・トイレ・手洗い器等）にてご希望に沿う提案が可能です。

無菌室 Aseptic room

AML※患者等

水平層流型無菌ユニット（完全無菌室）

最高レベルの清浄度、静かな病室

易感染患者用のための無菌病室ユニット。

居住性と治療の容易さを兼ね備える。

高清浄度で閉塞感を感じさせない、オープンエンド方式を採用した快適な仕様。

対象科目

血液内科、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

室内 ISOクラス5（クラス100）

騒音 42dB(通常運転時)

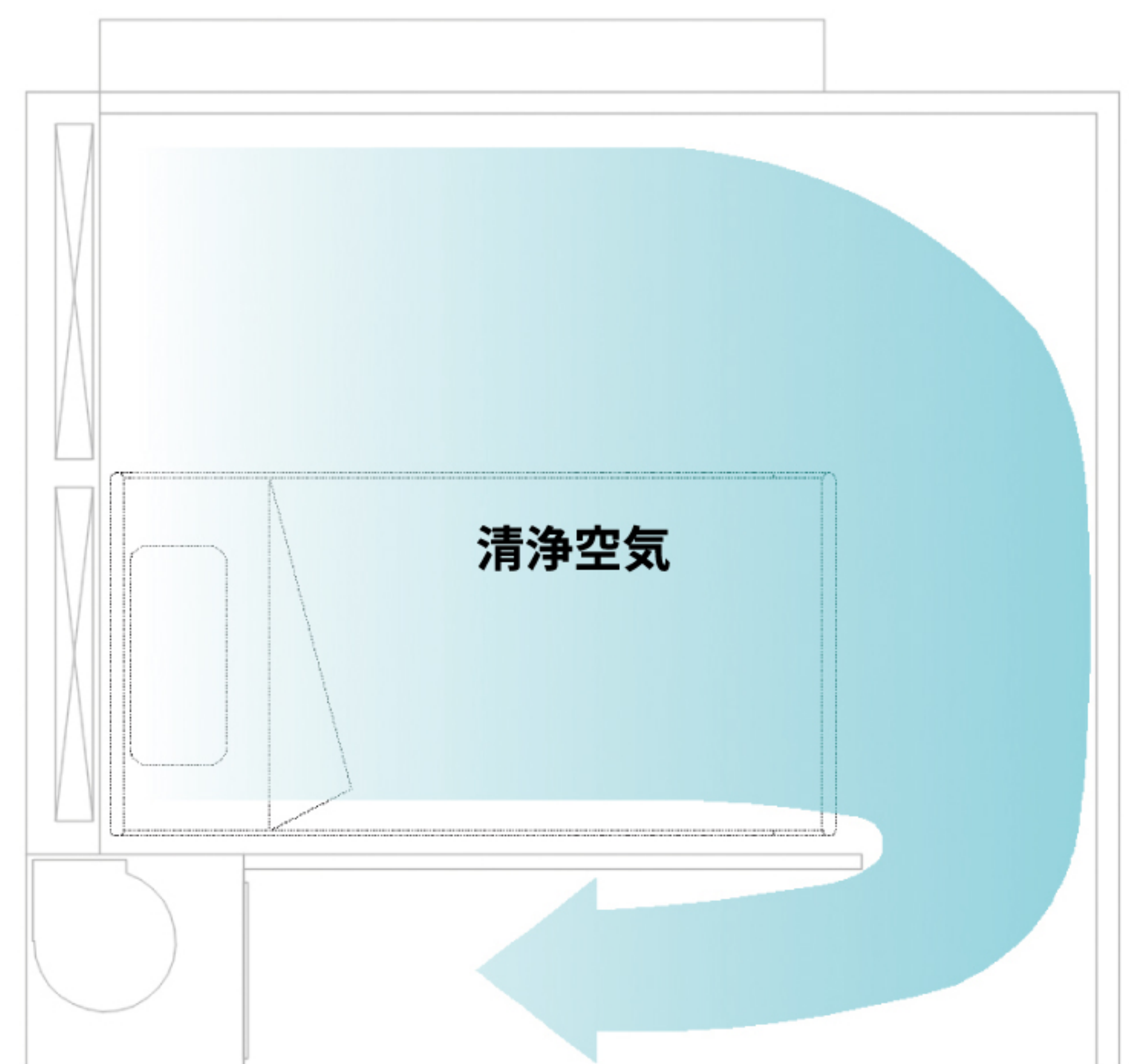
無菌治療室管理加算1(標準にて)

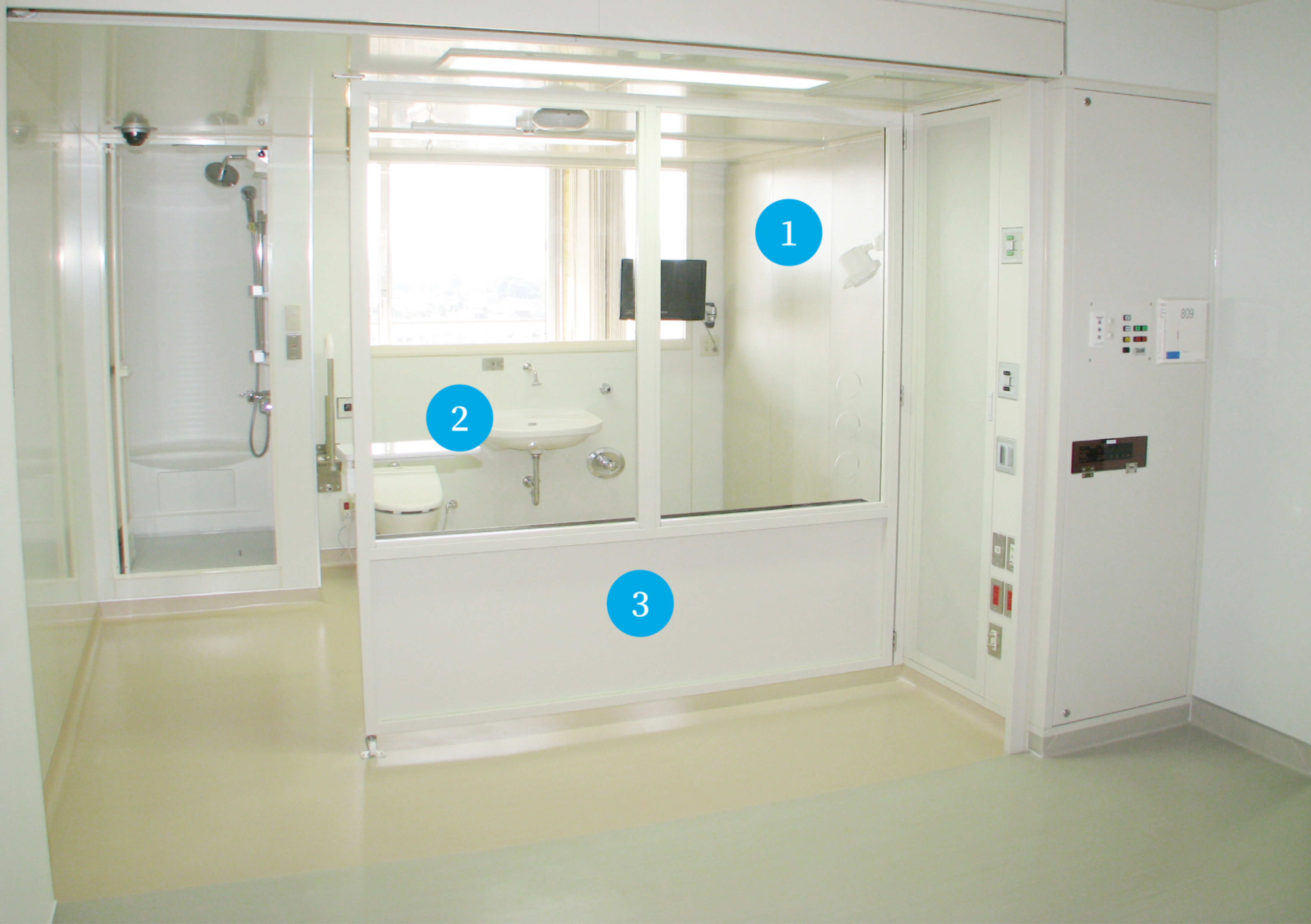
※AML=急性骨髄性白血病

水平層流気流※による最高レベルの高清浄度を実現

壁全面からの吹き出しにより、安定した正常な空間に。

※層流気流...一方向への乱れの無い安定した気流





水平層流型無菌ユニット（完全無菌室）内部



壁全面吹出し

壁面全面から清浄空気を供給し、
高洗浄度を実現。



滅菌水供給ユニット内蔵

トイレ・手洗いユニットの壁面に
滅菌水供給ユニットを内蔵。



ベッドの出し入れが容易

アクセスウォールの開閉を可能
にすることで、ベッドの出し入れも
患者不在時の清掃も容易に。

多数のオプション（シャワーユニット・トイレ・手洗い器等）にてご希望に沿う提案が可能です。

感染室システム

Infection control room

EVD※患者等

特化した感染防止システム

感染症新報による第1種感染症指定医療機関における1類感染症患者のための病室。

室内には温度調整器、ナースステーションなど外部に運転状況がわかる操作パネルを設置。

透析用供給水ユニットも設置可能。

空調システムは省エネ・省スペース設計の機械室が設置可能。（再循環方式の場合）

対象科目

感染外来、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

単独空調方式

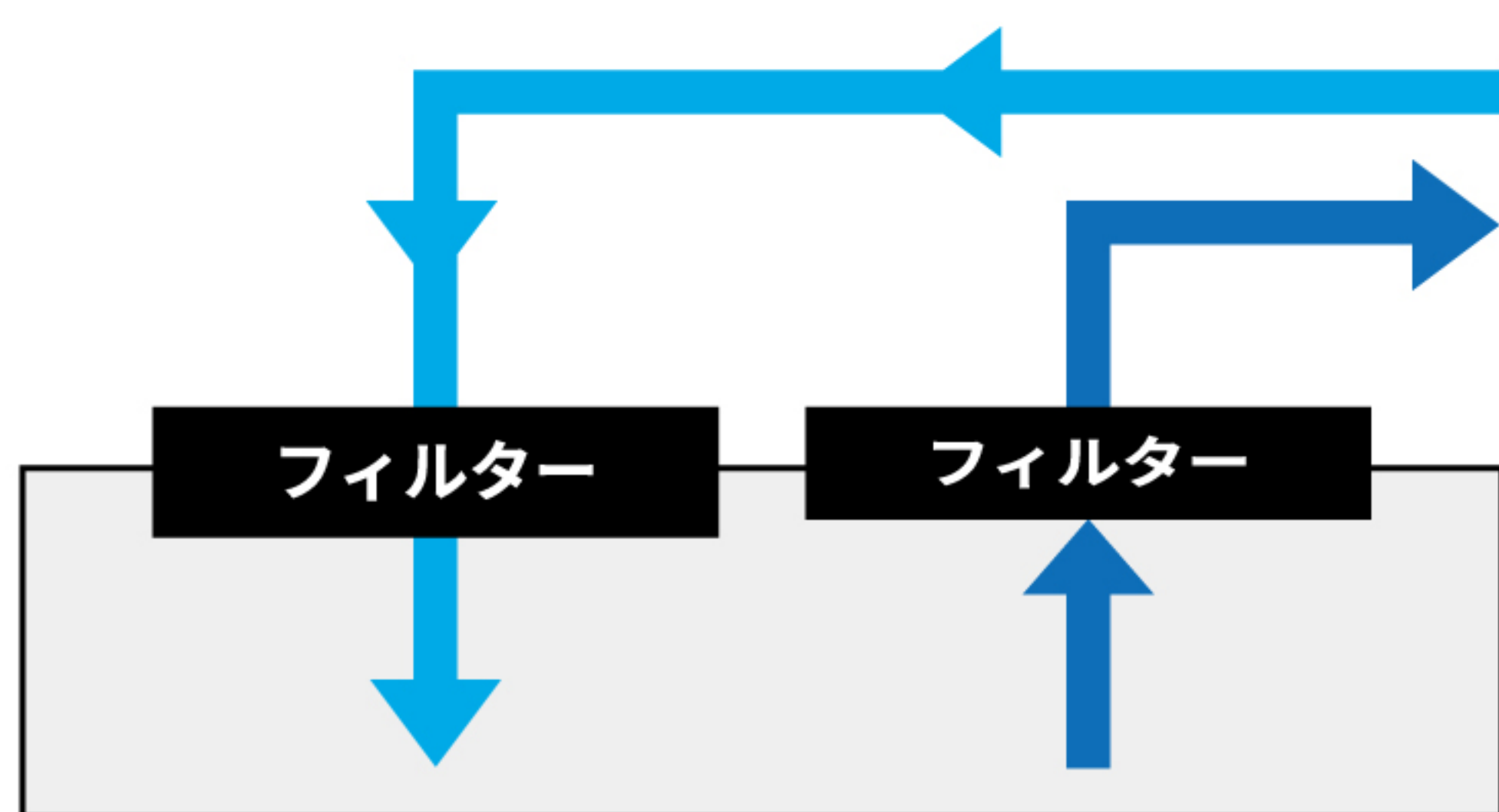
第一類感染病患者対応

※EVD=エボラウイルス病

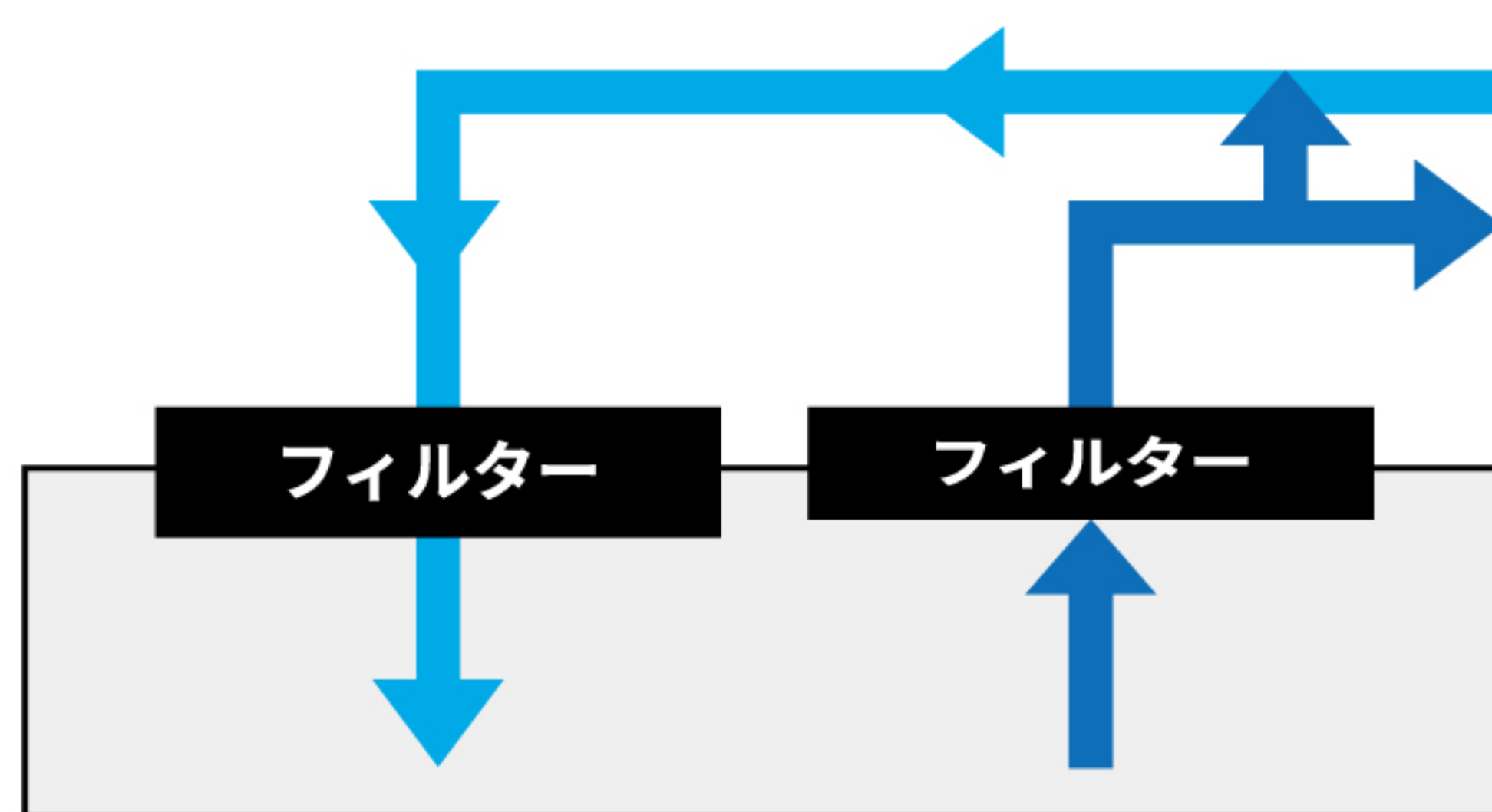
感染室システム内部



省エネ省スペースで多種多様な感染室に対応可能

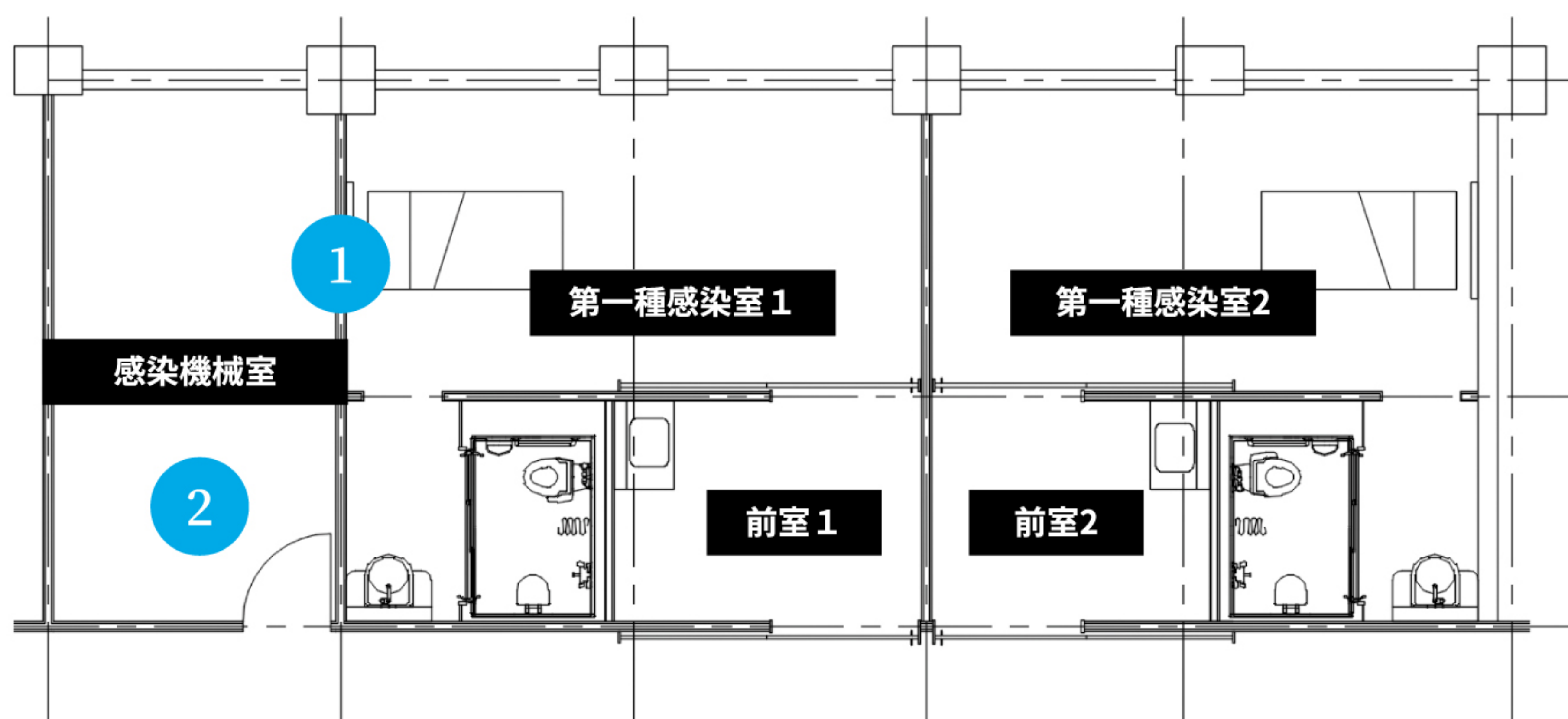


オールフレッシュ方式
空気を全て入替え（国推奨）



再循環方式
必要分を入替え、一部再循環でエコ

標準パターン（オールフレッシュ循環方式を採用。再循環方式も対応可能）



透析用供給水ユニット



感染機械室

多数のオプションにてご希望に沿う提案が可能です。

陽陰圧切替システム

Pressure switching system

COVID-19患者等

AML※患者等

陽陰圧いずれにも対応で、合理的

用途に応じ、陽圧・陰圧の切替が可能。

切替リスクを回避した安全な稼働を実現。
(ダクト工事不要の製品も提供可能)

対象科目

感染外来、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

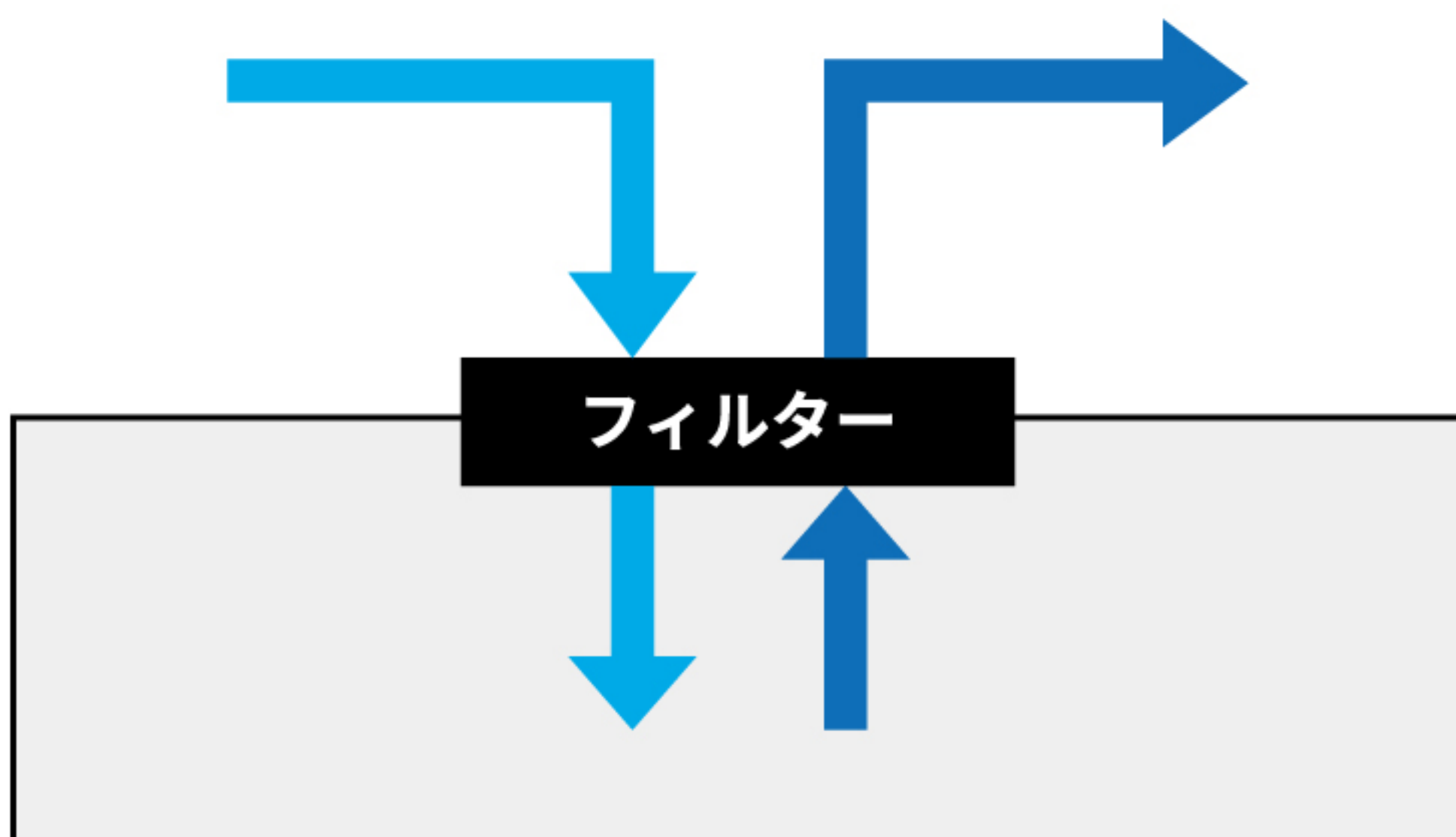
室内 ISOクラス6 (クラス1000) (陽圧時)

騒音 40dB(通常運転時)

※AML=急性骨髄性白血病

独自技術をカスタマイズした安全設計

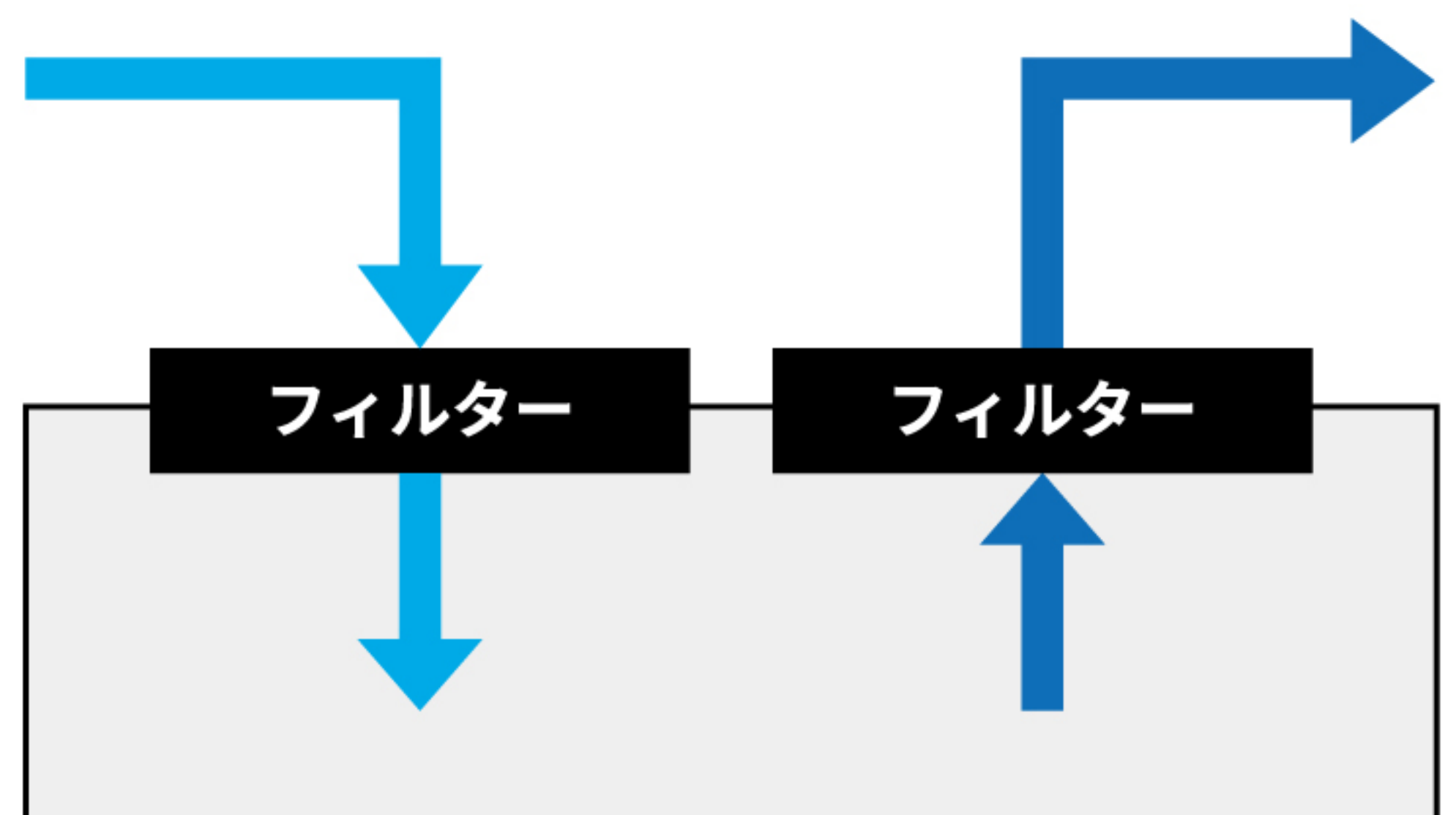
他社メーカーシステム



切替時リスクが高い

同一フィルターを使用の為、
切替時、付着する菌のリスク回避は困難

弊社システム



独自技術でダブルの安心

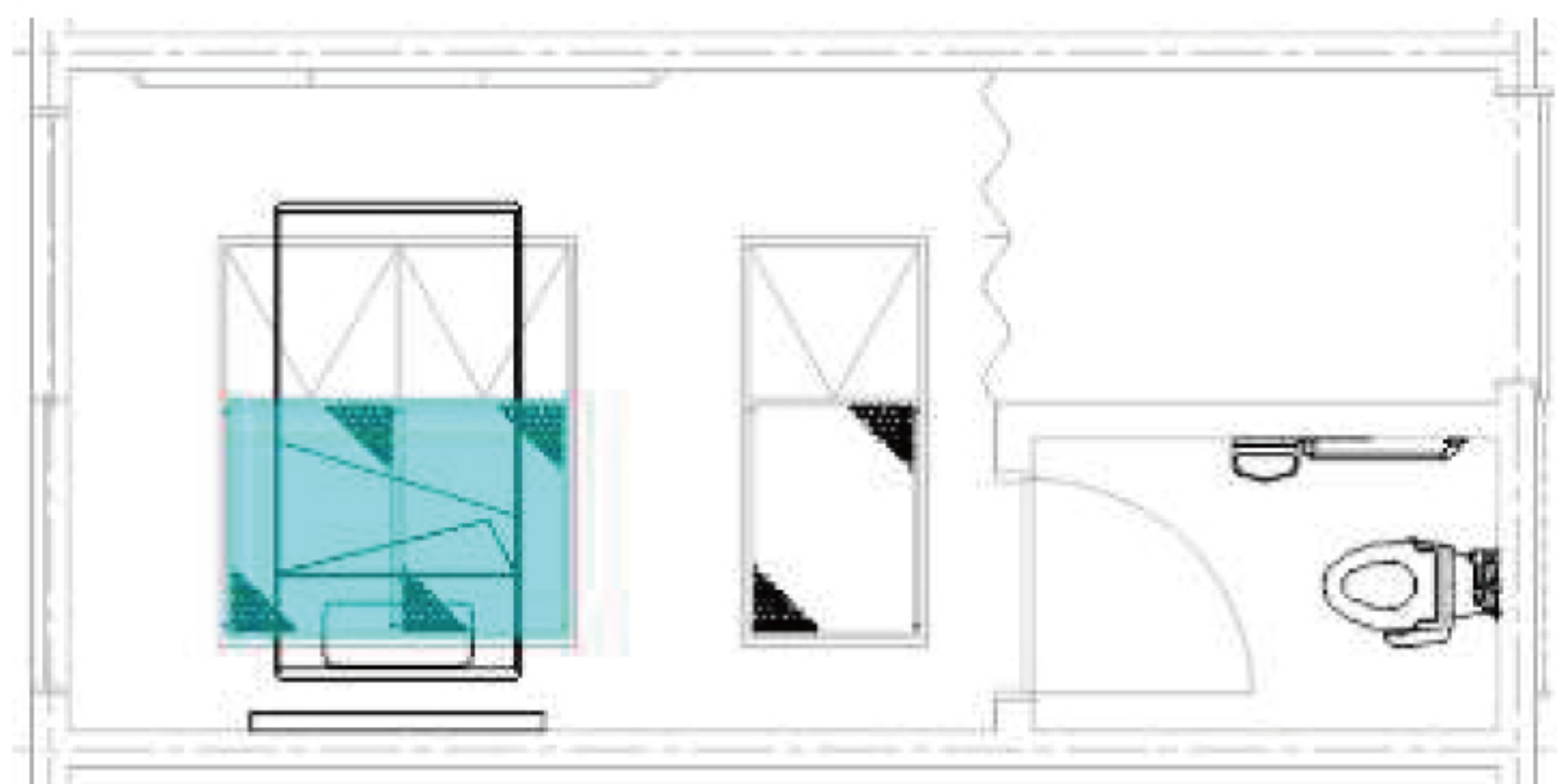
2つのフィルターを使い分け、
遮断システムでリスク回避



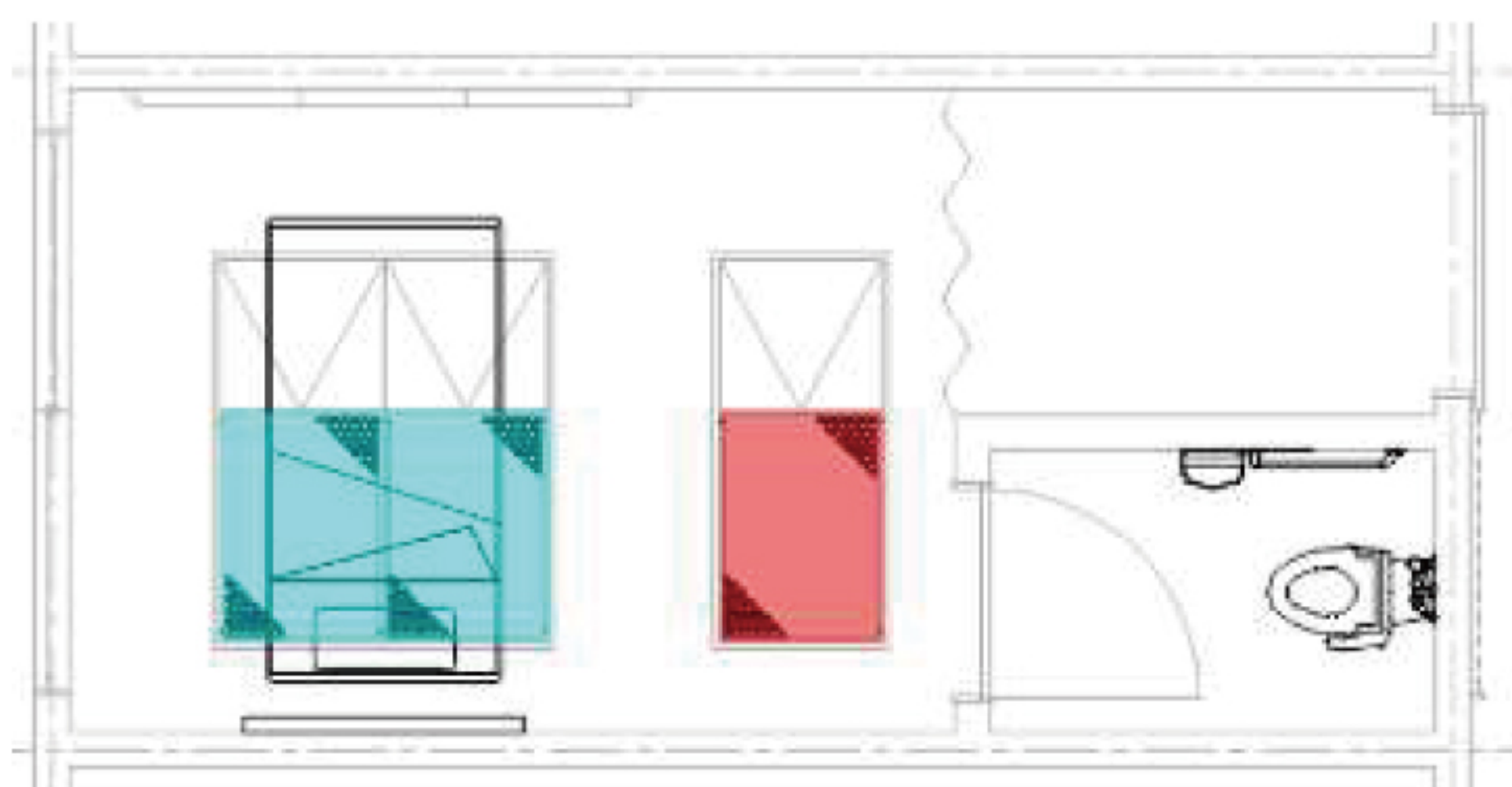
陽陰圧切替システム

稼働時図示(上から見た図)

陽圧時



陰圧時



1



切替スイッチ
(カスタマイズも可能)

多数のオプションにてご希望に沿う提案が可能です。

ハイブリッド無菌・感染室

Hybrid Aseptic & Infection control room

COVID-19患者等

AML※患者等

最高レベルの清浄度、長所集約タイプ

ウイルスを入れない、出さないの両立を実現した特許取得システム。

感染室対象の患者様も、より治療効率の良い環境へ。

患者様の症状変化、多種感染の備えも万全に。

対象科目

感染外来、小児科、他無菌管理必要時

製品データ

室内 ISOクラス5,6,7 (クラス100,100,10000)

騒音 40dB

遮断システム 特許取得済

〈遮断システム特許取得済〉

※AML=急性骨髄性白血病

感染室であり無菌室、画期的なシステム

従来の感染室



多種感染リスクが高い

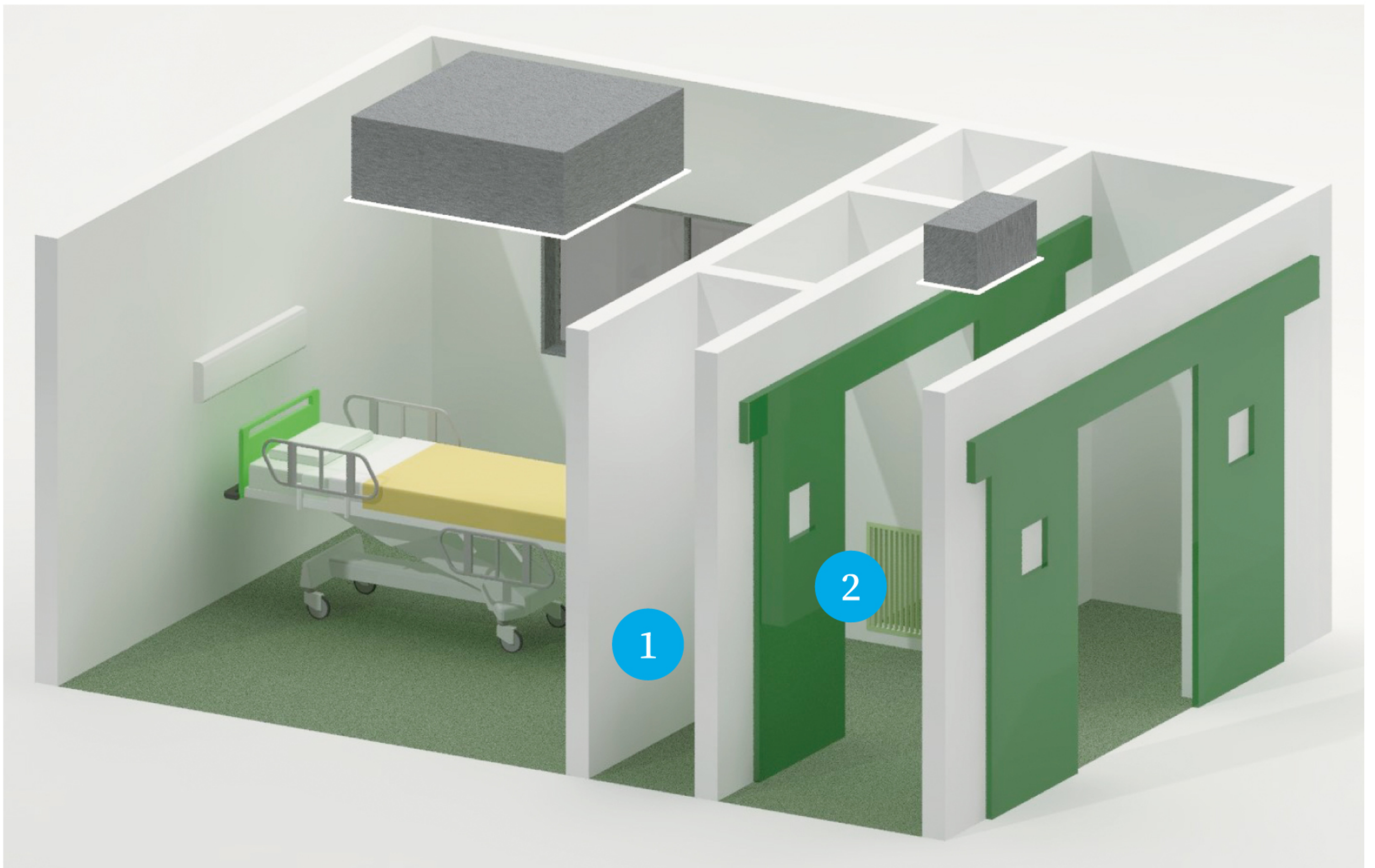
とにかく外に出さない事が最優先のため
多種感染のリスクも。

ハイブリッド無菌・感染室



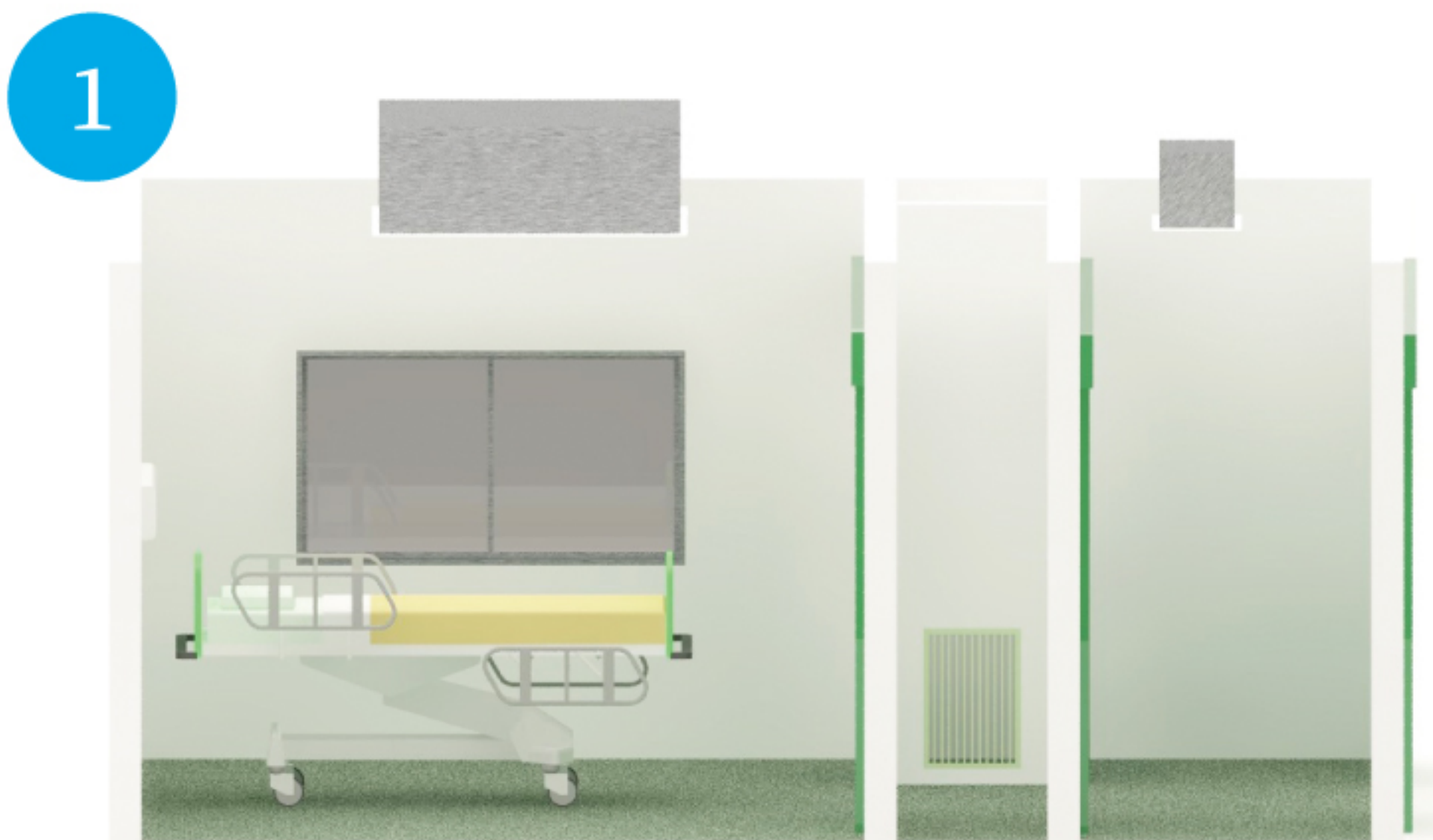
独自技術でダブルの安心

遮断室を設けることで、ウイルスを
外に出さない、病室に入れないを実現。



ハイブリッド無菌・感染室

特許技術で内外ともにウイルスシャットアウト!



遮断システムの構造

前室と病室の間に遮断区域を設置。高い治療効果を発揮します。



独自の遮断区域

独自の遮断区域を設け、病院内のウイルスや菌をシャットアウトする万能なシステムを実現。

多数のオプションにてご希望に沿う提案が可能です。

詳細技術資料

無菌室施設基準

無菌治療室管理加算1

治療管理加算 3000点/日

- ① 個室であること
- ② 滅菌水の供給が常時可能であること
- ③ 室内空気清浄度がISOクラス6以上(クラス1000以下)であること
- ④ 空気設備が垂直層流方式、水平層流方式またはその双方を併用した方式であること
- ⑤ 自家発電装置を有していること

無菌治療室管理加算2

治療管理加算 2000点/日

- ① 滅菌水の供給が常時可能であること
- ② 室内空気清浄度がISOクラス7以上(クラス10000以下)であること

査定対象

- ① 当該当者は、保健医療機関において、白血病、再生不良性貧血、骨髄異形成症候群、重症複合型免疫不全症等の患者に対して、必要があって無菌治療室管理を行った場合に算定する。なお、無菌治療室管理とは、当該治療室において、医師等の立入等の際にも無菌状態が保たれるよう必要な管理をいう。
- ② 当該加算は、一連の治療につき、無菌室に入室した日を起算日として90日を限度として算定する。

無菌病室ユニット仕様

項目/種別	垂直層流型 1床室	垂直層流型 4床室	水平層流型
病室面積	6.4㎡以上 ※前室を設ける	6.4㎡以上/1床	ユニット寸法 3000W×3515L×2200H (標準サイズ) ※特型サイズ対応可能
清浄度	ISOクラス5又は6 (クラス100又は1000)	ISOクラス7 (クラス10000)	ISOクラス5 (クラス100)
吹出方式	垂直層流	垂直層流	水平層流
騒音	40dB(A)	40dB(A)	40dB(A)
吸込方式	壁吸込式 (パネル吸込型)	壁吸込式(パネル吸込型 又は柱吸込型)	壁吸込式 (パネル吸込型)
G回路コンセント	◎※1		◎
前室	◎※1		◎
滅菌水供給器	◎※1	◎※1	◎※2
手洗いユニット	◎※1	◎※1	◎※2
トイレユニット	△		◎※2
ウォシュレット	△		◎※2
シャワーシステム	△		△
入口電動ロールカーテン			◎
窓電動ブラインド			◎

※弊社設計提案の標準仕様を前提とする
※1 (無菌治療室管加算1の施設基準に基づく仕様)
※2 (配管カウンターユニットに組込)

◎: 標準装備(既定) / △: オプション

感染病室ユニット仕様

項目／種別	第一種感染室	第二種感染室
病室面積	15㎡以上	15㎡以上
前室	◎	◎
室内圧力	病室-50Pa 前室-30Pa (外部廊下を0Paとしたときの差圧)	病室-20Pa以上の陰圧 (外部廊下を0Paとしたときの差圧)
空調設備	オールフレッシュ方式	再循環方式 (HEPAフィルターを通して循環する)
換気回数	6~12回/h	2回/h以上
室内気密性	JIS A-4等級以上	JIS A-4等級・A-3等級
制御盤 (病室)	温度調整器 (病室温度調整用パネル)	温度調整器 (病室温度調整用パネル)
制御盤 (室外)	制御パネル (システムの制御管理パネル)	制御パネル (システムの制御管理パネル)
制御盤 (機械室)	空調制御盤	
シャワーシステム	◎	△
トイレユニット	◎	△
手洗いユニット	◎ (病室：洗面器／前室：感染用手洗器)	△ (病室：洗面器／前室：感染用手洗器)
透析ユニット	△	△

※弊社設計提案の標準仕様を前提とする

◎：標準装備 (既定) / △：オプション

陰陽圧室・ハイブリッド無菌感染室仕様

項目／種別	陰陽圧室	ハイブリッド無菌感染室
病室面積	6.4㎡以上	6.4㎡以上
前室	◎	◎
遮断室		◎
室内圧力	陽圧ー陰圧切替式	病室：陽圧、遮断室：陰圧、 前室：陽圧ー陰圧切替可能
清浄度	陽圧時 ISOクラス7 (クラス10000)	ISOクラス5,6,7 (クラス100,100,10000)
吹出方式	垂直層流	垂直層流
騒音	40dB(A)	40dB(A)
吸込方式	壁吸込式 (パネル吸込型)	壁吸込式 (パネル吸込型)
G回路コンセント	◎	◎
滅菌水供給器	◎	◎
手洗いユニット	◎	◎
トイレユニット	△	△
ウォシュレット	△	△
シャワーシステム	△	△

※陽圧時 無菌治療管理室加算1適用仕様

◎：標準装備 (既定) / △：オプション

感染室施設基準

第一 第一種感染症指定医療機関の指定は、次に掲げる要件を満たしているものについて行うものとする。

- 一 次に掲げる要件を満たす病室(以下「第一種病室」という。)を有していること。
 - 1 病室の面積及び構造については、次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 病室は、1床の感染症病床(医療法(昭和23年法律第205号)第7条第2項に規定する感染症病床をいう。以下同じ。)を設置する個室とし、前室(病室に隣接し、当該病室に外部から出入りする際に常に経由する室をいう。以下同じ。)を有すること。
 - ロ 病室内にトイレ及びシャワー室があること。
 - ハ 病室の床面積は、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)第2条第3号に規定する方法による測定で15㎡以上であること。ただし、既存の病室の修繕を行った病院について指定を行う場合は、この限りでない。
 - ニ 病室の天井の高さが2.4m以上あること。ただし、既存の病室の修繕を行った病院について指定を行う場合は、この限りでない。
 - ホ 内部の空気が外部に漏れにくいような構造であること。
 - 2 病室の窓、扉等については、次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 外部と前室との間の扉及び前室と病室の間の扉が同時に開かないようにできること。ただし、都道府県知事が適当と認める場合は、この限りでない。
 - ロ 病室から外部までのベッドの出し入れが容易な構造であること。
 - ハ 前室と病室との間の扉は、手の指を使用しないで開閉でき、かつ、自動的に扉が閉まる構造とすること。
 - ニ 窓は、気密性が高く、かつ、非常時にのみ開くことができるものであること。
 - 3 病室の仕上げについては、次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 床面及び壁面は、その清掃及び消毒が容易な構造であること。
 - ロ 天井は、その清掃が容易な構造であること。
 - 4 次に掲げる要件を満たす空調設備を有すること。
 - イ 空調設備は、全外気方式(屋外の空気のみを給気に用いる方式をいう。)のもの又は再循環方式(病室からの排気の一部を循環させて給気の一部に用いる方式をいう。)であって感染症の病原体を第一種病室等(第一種病室及びこれに隣接する前室をいう。以下同じ。)内に再流入させないために十分な能力を有するフィルターを備えているものであること。
 - ロ 当該院内の第一種病室等の区域(以下「特定区域」という。)に対する給気設備は、当該病院の他の区域に対する給気設備と同一のものとしなすこと。
 - ハ 給気設備には、外部に感染症の病原体を飛散させないために十分な能力を有するフィルターが設置され、又は空気の逆流を防止するような機能が設けられていること。
 - ニ 特定区域における排気は、当該病院のそれぞれの第一種病室等ごとに行われるものであること。
 - ホ 排気設備には、外部に感染症の病原体を拡散させないために十分な能力を有するフィルターが設置されていること。
 - ヘ 陰圧制御(それぞれの第一種病室等の内部の気圧をその外部の気圧より低くすることをいう。)が可能であること。
 - ト 特定区域内の換気を十分に行う能力を有すること。
 - 5 給水、排水等については、次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 専ら特定区域のための排水処理設備(感染性の排水を消毒又は滅菌できる施設をいう。)を有すること。
 - ロ 病室及び前室にそれぞれ手洗い設備(手洗い、洗面等のための設備をいう。以下同じ。)が設置されていること。
 - ハ 第一種病室等における給水及び給湯のための設備は、逆流を防止するための機能を有すること。
 - ニ 口の手洗い設備の水栓は、手の指を使わないで操作できるものとする。
 - 6 面会設備等については、次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 面会設備(患者と面会を希望する者とが面会を適切に行うための設備をいう。)を有していること。
 - ロ 病室に電話機及びテレビが設置されていること。
 - 7 その他次に掲げる要件を満たしていること。
 - イ 前室に手袋、マスク、予防衣その他の必要な器具等を専用に収納できる場所があること。
 - ロ 吸引機器は、これを介して他の患者等が感染しないような構造であること。
 - ハ 第一種病室等の照明設備は、空気が漏れにくい構造とすること。
- 二 次に掲げる設備等を有すること。
 - 1 当該病院で微生物学的検査を迅速に行うことができる設備
 - 2 一類感染症に係る感染性廃棄物を消毒し、又は滅菌することができる設備
 - 3 使用した医療器具等を消毒し、又は滅菌できる設備
 - 4 集中治療室
 - 5 人工透析を行うことができる設備
- 三 病院については、次に掲げる要件を満たしていること。
 - 1 患者をおおむね300人以上収容する施設を有すること。ただし、都道府県知事が適当と認める場合は、この限りではない。
 - 2 その診療科名中に内科、小児科及び外科を有し、それぞれに常時勤務する医師があること。
 - 3 感染症の医療の経験を有する医師が常時勤務していること。
 - 4 重症の救急患者に対し医療を提供する体制が常に確保されていること。
 - 5 院内感染対策委員会が設けられており、かつ、専任の院内感染対策を行う者を配置していること。

第二 第二種感染症指定医療機関の指定は、次に掲げる要件を満たしているものについて行うものとする。

- 一 次に掲げる要件を満たしている病室(以下「第二種病室」という。)を有すること。
 - 1 病室に設置されている病床がすべて感染症病床であること。
 - 2 病室内又は病室に隣接してトイレ及びシャワー室があること。
 - 3 ベッドの出し入れが容易な構造であること。
 - 4 床面及び壁面は、その消毒及び清掃が容易な構造とすること。
 - 5 病室及びトイレに手洗い設備が設置されていること。
 - 6 5の手洗い設備の水栓は、手の指を使わないで操作できるものとする。
 - 7 感染症の排水を適切に処理できる設備を有すること。
 - 8 第二種病室における給水及び給湯のための設備は、逆流を防止するための機能を有すること。
 - 9 病室に電話機及びテレビが設置されていること。
- 二 感染症の医療の経験を有する医師が勤務していること。
- 三 微生物学的検査の結果が迅速に得られること。
- 四 使用した医療器具等を消毒し、又は滅菌できる設備を有すること。
- 五 重症の救急患者に対し医療を提供する体制が常に確保されていること。
- 六 院内感染対策委員会が設けられていること。

簡易感染対策システム

Infection control system

INFECT-R1

病室のサイズに合わせて、
簡単設置で簡易感染対策室に。



ダクト接続例

製品仕様

形式	SE-INFECT-R1-500
外形寸法	700W×1400H×300D
風量	2段階切替式 高速8CMM／低速7CMM
騒音値	高速時43dB(A)／低速時42dB(A)
フィルター	メイン：HEPAフィルター プレ：フィレドンフィルター
電源	1φ100V 50/60Hz
消費電力	200W

INFECT-1000

汚染空気を流出させず、
抗菌塗装でより清潔に



折りたたためて、
省スペースで保管可能

製品仕様

形式	SE-INFECT-1000
外形寸法	1300W×2550L×1950H
外板塗装	抗菌塗装処理
外板塗装	2段階切替式 高速／低速
騒音値	低速時40dB(A)
内部圧力	陰圧
フィルター	HEPAフィルター
電源	1φ100V 50/60Hz
消費電力	200W



SEO
Corporation.

株式会社 セオコーポレーション

〒113-0001 東京都文京区白山1-21-7
TEL : 03-3811-8010 FAX : 03-3811-8015
Email : info@seo-medical.com HP : <http://seo-medical.com/>